

令和四年が始まりました。旧年中は、ひとかたならぬ厚情を賜り誠にありがとうございました。本年もどうぞ宜しくお願いします。

さて、我々の業界に「脱炭素・カーボンニュートラル」との激震が走った2021年正月から一年、日本の自動車生産の取り組みは、設計段階から製造、走行過程、廃車迄、車の一生の二酸化炭素排出量をデザインして、電気自動車が事態を改善させるという方向性のみが唯一ではないと主張してきたトヨタ。豊田章男社長のお考えの中には、未だ家庭用の電気もままならない国があり、全世界的にすべての車がEVにシフトするのは現実的に考えて無理だろうという、自国や先進国のみならず世界規模な視野で自動車産業をけん引してこられた一転、2030年にEV車を30種類350万台に拡大して発売するという計画を打ち出しました。ならばと出してこれるのがすごいですね。従来の方針である「顧客にタイムリーな対応が会社が生き残る方法で、優先順位を決めずすべてに一生懸命にやっていく。」それで、ぶれないですね。

自動車メーカー、今年も攻めの一手で下記のように新型車を市場に投入してくる予想だそう。お車のご購入ご検討の皆様には手に入れるまでが楽しい時間、宜しければお手伝いさせていただきます。

本年が、天変地異がなく、コロナも落ち着き、良い一年となりますように。



2022
あけまして おめでとう ございます
林自動車の
わくわく通信
令和4年1月10日発行
第205号

2022年自動車各社新車投入カレンダー

昨年は、半導体やワイヤーハーネスの不足などで、新車の生産調整等がなされ納期に影響がありつつも、たくさんの新型車が市場に投入されました。今年も自動車メーカー各社から、新型車が続々発売される予定です。ピックアップしてみました。誌面の関係上これだけしかご紹介できずすみません。これからのお車選びに参考にされて下さい♡

お車ご購入ご検討の際には、ぜひお声をおかけください。お値段、サービスともに が・ん・ば・り・ます！


		トヨタ	日産	ホンダ	マツダ	スバル	三菱	スズキ
春頃	NEW	新EV (bz4x)				新EV (BRZ)		
	フルモデルチェンジ	アルファード	フェアレディーZ セレナ	ステップワゴン	マツダ6	WRX STi		アルトワークス
夏頃	NEW	クラウンSUV	Imk (軽EV)	ZRV (新SUV)			i-MIEV後継	
	フルモデルチェンジ	シエンタ			CX-3			
秋頃	NEW							
	フルモデルチェンジ	レクサスLX	エルグランド	フリード	CX-5			
冬頃	NEW	GRスーパースポーツ					e-エボリューション	
	フルモデルチェンジ	プラド	シルフィー			インプレッサ		

トヨタ新EV・bZ4X




トヨタのEV第1弾、SUVタイプの「bZ4X(ビー・ズィー・フォー・イクス)」がいよいよ市場に出るらしいです。一回の充電で最大500km走行可。

トヨタ アルファード




アルファードとヴェルファイアが統合へ！2.5Lハイブリッドに新開発2.4Lターボを搭載。先行予約で注文しても長期の納車待ちかモだそうです。

日産フェアレディーZ



日本で導入記念200台限定モデルPro Specを2月に抽選販売、カタログモデルは4月に発売の予定、NISMOの設定も予定されてるそうです。

ホンダ ステップワゴン




6代目ステップワゴンは、1月7日正式発表、春から発売予定。横から見ると、人気の軽N-BOXを拡大したようなデザインだとか。楽しみです。

スバル WRX STi




昨年からWRX S4、レガシーアウトバック、SUVクーペ・アドレナリンに続き、いよいよWRX STiが復活、初夏デビューだそうです！

トヨタ クラウンSUV
車名予想「クラウンクロス」




中国で合併企業「一汽トヨタ」から2021年8月に発売されたクラウンルーガーに似たSUVが日本でも発売か？！ライバルはレクサスですね。

日産 Imk (軽自動車EV)
車名予想「SAKURA」




日産のインテリジェントモビリティ、運転支援技術「プロパイロット2.0」を搭載、航続距離250km、価格は200万程度の予想。春デビュー！

ホンダ (新SUV) ZR-V




ボディサイズは、ヴェゼル(HR-V)よりもコンパクトな新エントリー。ライバルは、ライズ、ロッキー、クロスビー。火花が散りそうですね。

MAZDA 6




アテンザからの後継MAZDA 6がフルモデルチェンジ、世界が注目するSKYACTIV-Xが導入予定で、ライバルはメルセデス、BMW、アウディーでしょうか。

トヨタ シエンタ




2列5人&3列7人乗りのミニバンながら箱型を脱したシエンタが夏にフルモデルチェンジです。燃費30km/L相が目標。打倒フリード！

ホンダ フリード




2列&3列シートは現行をキープ。ライバル車のシエンタの発売を追いかけるように秋にお目見え。ライバルはノートオーラ、シエンタなど多数。

日産 エルグランド




Newデザインは、グリルをよりワイドに迫力ある表情とし、室内も最上級モデルにふさわしい品質となっているそうです。燃費目標20km

トヨタ GRスーパースポーツ



ル・マン24時間耐久レースで優勝したタイプの市販化。ライバルはメルセデス、アストンマーチン。限定生産で購入に審査が必要だそうです！

三菱 e-エボリューション



三菱ランサーエボリューションの後継がEVで再始動。EVと4WD技術の集大成だそうです。発売は秋以降の予想です。

スズキ ジムニーシエラ ロングボディ



今か今かと待たれているジムニー5ドア、現行のジムニーモデルの生産状況が改善されない限り発売はなさそうです。2023年以降かも知れないですね。